

# 上越交響楽団

## 第46回定期演奏会

指揮／山口 哲人

プログラム

ブリテン／青少年のための管弦楽入門  
(パーセルの主題による変奏曲)

ドヴォルザーク／交響曲第9番ホ短調  
「新世界より」



97.3.23. (日)

1:30p.m.開場 2:00p.m.開演

入場無料

上越文化会館 大ホール



●お問い合わせ／事務局 古海 法雲 ☎ 0255-43-2726

●主催／上越交響楽団



## プログラム

---

### ブリテン／青少年のための管弦楽入門、作品34

(パーセルの主題による変奏曲とフーガ)

Benjamin Britten(1913-76) / The Young Person's Guide to the Orchestra

— 休憩 —

### ドヴォルザーク／交響曲第9番 ホ短調、作品95 「新世界より」

Antonin Dvořák(1841-1904) / Symphony No.9 e-minor "From the New World"

第1楽章 *Adagio-Allegro molto*

第2楽章 *Largo*

第3楽章 *Scherzo: Molto vivace*

第4楽章 *Allegro con fuoco*

## 曲目解説

---

### ●ブリテン作曲／青少年のための管弦楽入門、作品34

**ブリテン卿** ベンジャミン・ブリテンの訃報が報道されたとき、各紙は「イギリスが生んだ最大の現代作曲家」という肩書きを捧げたが、それは単なる儀礼的な修飾語ではなく、実感のこもった言葉であった。1976年12月4日の早朝、ブリテンは、療養中のイギリス東部サフォーク州オールドバラの自邸で心臓病のため亡くなった。1913年11月22日生まれ（サフォーク州ローストフト）だから、63歳という、作曲家として円熟の至境に、彼の生命が奪われたということは何という痛恨であったろう。

かくして、ベンジャミン・ブリテンは、亡くなった年の6月に、エリザベス女王から貴族の称号を授けられた。ブリテンはブリテン卿 (Lord Britten) として世を去ったのである。作曲家で“ロード”の称号を授けられたのは、ブリテン以外ひとりもない。しかし、彼はいまオールドバラの教区教会の質素な石の墓の下に眠っている。たがしかし、音楽に心ある者は誰ひとりとして彼のことを忘れることはないだろう。ブリテン卿の残したもう一つのジャンルにある“指揮”のレコーディングもまた、いつまでも私たちの心を暖めてくれるにちがいない。

**曲の由来** 1946年、ブリテンはイギリス政府から教育映画「オーケストラの楽器」のための音楽の作曲を依頼された。クラウン・フィルム・ユニットによって制作されたこの映画は1946年11月29日ロンドンのエンパイア劇場で初めて公開された。作曲者はこの映画をもとに